

生活科・総合的な学習の時間 一覧表

生活科・総合的な学習の時間 一覧表												
		4 月	5 月	6 月	7 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
柵原に親しむ	一年生 102	探究の柱「柵原の自然に親しもう」	「ぐんぐんのびろ」⑭				「あきになったね・きもちがいいね」⑰		「もうすぐふゆやすみ」③	「わくわくふゆがやってきたよ」⑨		
		「1 ねんせいになったよ」⑭				「なつがきたよ」⑤	「だいすきだよ」⑦					
	二年生 105	探究の柱「柵原の名人に会ってみよう」	「夏やさい」⑩				「冬やさい」⑩			「みんなおおきくなったよね」⑩		
		「1 年生に学校をあんないしよう」⑧	「春さがし」③		「夏さがし」③		「秋さがし」③		「冬さがし」③		「おいしいの気持ちを伝えよう」⑤	
		「町たんけんにでかけよう」⑩				「町たんけんにでかけよう 2」⑩				「まとめの会をしよう」⑤		
柵原を知る	三年生 55	探究の柱「柵原の魅力を伝えよう」	単元 1 「発見・柵原の魅力」 【ふるさと柵原を探検しよう】【ブドウについて調べよう】【ブドウづくりを体験しよう 1】 ②柵原の魅力パンフレットを作ろう ③体験したり調べたりしたことを、相手に分かるようにまとめて表現する。				単元 2 「届けよう・柵原の魅力」 【ブドウ農家や役場の方の話を聞こう】【ブドウづくりを体験しよう 2】 【ブドウのことを伝える方法を考えよう】【ブドウ発表会をしよう～招待しよう】 ②柵原の魅力発表会（宣伝シール発表会）をしよう ③地域の方から情報を集め、知ったことや農家の思いをまとめ表現する。			単元 3 「柵原の昔を伝えよう」 【北和気資料館・鉾山公園を見学しよう】【昔のことをインタビューしよう】 ②「柵原の昔新聞」を作ろう ③地域の方や資料から情報を集め、伝えたい相手に分かるように表現する。		
	四年生 55	探究の柱「ふるさとの川を未来につなげよう」	単元 1 「甲和気川の環境マスターになろう」 【甲和気川の生き物を調べよう】【甲和気川の水質について調べよう】 ②甲和気川の環境報告会をしよう ③体験したり調べたりしたことを、相手に分かるようにまとめて表現する。				単元 2 「守ろう ふるさとの川」 【甲和気川の今と昔をくらべよう】【甲和気川の環境の変化について調べよう】 【甲和気川を守る取組を計画しよう】 ②甲和気川クリーン作戦をしよう ③地域の関わりの中で、自分たちができるふるさとの川を守る取組を見つける。			単元 3 「ふるさとの川の未来を伝えよう」 【自分たちの活動をまとめて、自分たちの思いを伝えよう】 ②甲和気川環境プロジェクト ③活動を通してふるさとの川について考えをもち、地域の人に伝える。		
柵原を見つめる	五年生 55	探究の柱「広げよう 柵原の恵み」	単元 1 「柵原の恵みを調べよう」 【柵原のお米を調べよう】【柵原の特産物を調べよう】【坑道農業について調べよう】 ②柵原の恵みパンフレットを作ろう ③体験したり調べたりしたことを、相手に分かるように工夫してまとめて表現する。				単元 2 「坑道農業をもっと知ろう」 【柵原鉾山を見学しよう】【鉾山の坑道を見学しよう】【坑道農業を体験しよう】 【坑道農業の方の話を聞こう】【まとめ方を考えよう】 ②柵原鉾山や坑道農業で学んだことをまとめよう ③坑道農業について進んで調べたり体験したりして、地域の人の思いをまとめ表現する。			単元 3 「柵原の恵みを宣伝しよう」 【坑道農業の生産品を紹介する方法を考えよう】【鉾山マップを作ろう】 【黄ニラを使ったレシピを作ろう】【感謝の会・発表会～招待しよう】 ②柵原の恵み PR 会を開催しよう ③自分の考えをもち、伝えたいことを分かりやすく相手に伝える。		
	六年生 55	探究の柱「広げよう 柵原の歴史・伝統文化」	単元 1 「柵原の歴史を広げよう」 【柵原の歴史を調べよう】【月の輪古墳ガイドになろう】【地域の方の話を聞こう】 【柵原鉾山の歴史を調べよう】【鉾山への思いを伝えよう】 ②柵原の歴史・思いを伝えよう ③地域の方や資料から必要な情報を集め、自らの課題を解決しようとする。				単元 2 「柵原の伝統文化を広げよう」 【百々人形の歴史を調べよう】【保存会の方の話を聞こう】【百々人形を作ろう】 【百々人形を広めよう】【広める方法を考えよう】 ②百々人形宣伝プロジェクト ③地域の伝統文化について進んで調査・体験し、地域に貢献しようとする。			単元 3 「柵原のこと・自分のことをまとめよう」 【見つめてみよう、今の自分】【感謝の会・発表会】 ②柵原のここがすき（プレゼン） ③これまで学習してきたことをもとに、地域の良さに気づき、自分の生き方について考える。		

柵原を 考 え る	七 年 生 35	探究の柱「柵原の課題を深く探究し、未来を考えよう」 単元1「3年生～6年生までの柵原の課題を深めよう」 【柵原の実態や課題を深く調べよう～職種・環境・産業・文化・資源～】 ②柵原の課題を発表しよう（学年発表会 掲示） ③調べたり気付いたりしたことをもとに分析し、解決していく課題を見つける。 単元2「柵原の実態について調べたことを発表し、課題解決方法を考えよう」 ②文化発表会で発表してみよう（学年発表会 掲示） ③柵原の実態について調べ、課題解決方法を考え取り組む。 単元3「見つめてよう将来の自分」 【自分を知る・職業調べ・職場訪問】 ②伝えよう、将来の私 ③自分の考えをもち、伝えたいことを分かりやすく、相手に伝える。
	八 年 生 55	探究の柱「柵原地域活性化プロジェクト」 単元1「柵原に生きることを考えよう」 【柵原に生きる先輩の願いを学ぼう】 【柵原で働いてみよう～職場体験】【柵原の課題を考えてみよう】 ②7年生に職場体験で学んだことを伝えよう（学年発表会 掲示） ③職場体験学習を通じて、柵原で生活する意義と課題を考える。 単元2「柵原を活性化するために、私たちにできる方法を考えよう」 【活性化するための企画を考え、実践してみよう】（商品開発・柵原の魅力発信など） ②文化発表会で学んだことを発表しよう（学年発表会 掲示） ③多様な取組を進める上で、様々な課題を発見し、友達と協力しながら、課題解決に挑戦する。 単元3「将来の自分・未来の柵原について考えよう1」 【将来の自分・未来の柵原について考えよう】【高校調べ】 ②未来の柵原について発信しよう1（発表会） ③自分の考えを他者と伝え合い、多様な考えや立場を理解する。
	九 年 生 55	探究の柱「柵原貢献プロジェクト」 単元1「柵原の一員として私たちにできることは何だろう」 【子ども議会で柵原地域の課題解決を提案しよう】【他の地域と比べよう 修学旅行】 【提案した中で、自分たちにできるような企画を考えよう】 ②柵原の一員としてできること（学年発表会 掲示） ③柵原地域の将来について課題意識をもち、その解決方法を意欲的に考える。 単元2「柵原地域の一員として私たちにできることを実践しよう」 【柵原地域のために自分たちができる「貢献」あふれる活動・企画を実践してみよう】 ②柵原の一員としてできること・実践編（校内発表会 校外のイベントの場合） ③柵原地域のために、自分たちの「貢献」あふれる企画を実践する。 単元3「将来の自分・未来の柵原について考えよう2」 【将来の自分・未来の柵原について考えよう】 ②未来の柵原について発信しよう2（感謝の会） ③自分の将来、柵原の将来を考える。

＊ R4.8.4 改 小中合同研修会（総合的な学習の時間担当）